

◆ニックネーム・グループ名（人数）

みんなにリサイクルしてもらい隊（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ゴミステーションに注目!!!

活動の動機

豊橋市は指定ごみ袋制度の導入と生ごみ分別収集の開始をきっかけに、ごみの排出量が大きく減少したという現状を知り、もやすごみの減少などの目標の達成と更なるごみの減量に向けた取り組みが必要だと考えたため。



取組・活動実施日

令和3年7月26日から8月29日

ゴール

11 12 13

解決したい地域の課題

豊橋市は平成28年の指定ごみ袋制度と生ごみ分別制度の導入により平成21年から平成30年で約2万トンの削減に成功した。これを転機に私たちはゴミの減量・分別からリサイクル率のさらなる向上が課題だと考えた。

目指す将来の姿

市全体で高い環境意識を共有し、市民一人一人の環境の意識を向上し、私達市民が自らの役割を理解し、循環型社会の構築に積極的に取り組み、環境にやさしい暮らし方の普及がされている。また、地球環境保全に向けた取り組みを行うことにより、将来の世代が良好な環境の下で暮らせる、未来へつなぐ環境のまちを目指したい。

活動の内容

ゴミを出す際、分別をしないと資源もただのゴミになってしまう。そこで、豊橋は分別ができていないかゴミステーションに見に行った。多くの地域で分別できていたが、可燃ゴミと共に牛乳パックなどの資源も含まれていた。これらはスーパーなどで回収を行っている。牛乳パックは入念に洗う必要があると思うが、実は水を入れ、斜めに振ることを繰り返すだけで綺麗になる。これだけで、資源は生まれ変わり、リサイクルに参加できる。